

本月の納税
 市・県民税三期
 県税自動車税二期
 (はやめにもよりの伊予銀行か郵便局へ払い込んでください)

報 広
おおず

大洲市役所
文書課
発行所
編集
(月1回発行)

10月

新市議24人きまる

投票率、前回を上回る

任期満了に伴なう大洲市議員選挙は一日投票、即日開票の結果次の二十四人の新議員が
きまりました。

このたびの選挙は身近でしかども激戦だったせいか、有権者総数二万四千八百二にたいし、投票した者二万二千四百八十三、投票率九〇・六五%で前回（八九・〇一）を一・六四%上回り、各投票区

新議員の顔ぶれは次のとおりで

尾上利則	57	自現	徳森
西川順藏	58	自新	長谷
堺忠雄	49	自新	野田
向井金重	59	自新	新谷町
湯川順一	48	無新	森山
小泉紘文	25	無新	八多喜

上田安範34	矢野誠72	米沢忠重47	菊池フクエ51	城ノ戸正行38	祖母井命長45	森本朝則65	丸井清治郎74	富永欽市55	柳田頼幸55	山中重雄65	矢野ハツコ63	直木義丸53	幸崎徳行52	白石大六50
上新	自現	無新	無新	自新	自現	自現	自現	無新	自現	自現	自現	自新	自現	自現
上須戒	春賀	大洲	菅田	八多喜	八多喜	中村	菅宮	大洲	田処	新谷	西大洲	大洲	菅宮	五郎

正副議長を選出

改選後初の議会ひらく

どおり可決しました。
議会構成そのほかの人事関係は
次のとおり。

森本朝則、米沢忠重、向井金重
城ノ戸正行、

農 業 委 員
丸 井 氏

任期満了に伴なつて市農業委員に丸井農業協同組合推薦委員に丸井氏が推薦され、十二日に市長が発令しました。

農地報償の申込みを早く

戦後の農地改革で国から安く農地を買収した旧地主に報償を与えるという「農地報償法」が施行されてちょうど二年余りになりました。	市農業委員会が九月末現在でまとめたところでは、報償金給付の申込みは、地主約千三百人のうち約八て四八・四％と低調。	戦後の農地改革で国から安く農地を買収した旧地主に報償を与えるという「農地報償法」が施行されてちょうど二年余りになりました。	市農業委員会が九月末現在でまとめたところでは、報償金給付の申込みは、地主約千三百人のうち約八て四八・四％と低調。	戦後の農地改革で国から安く農地を買収した旧地主に報償を与えるという「農地報償法」が施行されてちょうど二年余りになりました。	この報償金は、土地（一畝一約一アール）以上の広さに応じて最低一万円から最高百万円まで国債で支払われます。このうち一百万円の国債は五年償還、二万円以上百万円までは十年で償還されます。	申込み受付は来年三月末で締切られ、その後請求しても報償金は受けることができません。	申込み受付は来年三月末で締切られ、その後請求しても報償金は受けることができません。	申込み受付は来年三月末で締切られ、その後請求しても報償金は受けることができません。
--	---	--	---	--	---	--	--	--

戸締りはガツチリ

六百三十人と四八・四%と低調。
資格のある方はできるだけ早く市
戸締りはガツチリ
秋はドロボウにとっては絶好の
もつ。
夏やすみ、冬やすみ、三前りどらり

二割低い生活水準
未利用林地の開発を

減り既に衰
たいして最近
のようになり
ており、団体
の経営

二割低い生活水準

未利用林地の開発を

そのほか期
う。市当局がとつた対策は、農業
もこの問題はいく反する場合にはその
待される基
構造成業、農協合併の推進、
幹作目は何
大洲土地改良事業の三つであつた
一つ見あた
そのうち農協合併は本年四月の南
らな。こ
久米合併によつて一応結末がつい
たかたとなつた。問題は農業構
のよつに生
造改事業に多
見受けられる。減るにしが
産面ににお
て非常には
ま事業施設の地域が多き
である。予測されるこのよ
弱な体質し
とである。したがつて事業単位が
な団体の当面の課題にたいし
である。要は
小規模で質的の面で制約せざるを
得ない。市当局は真剣に取り組むべき時期
を要する。内容においても経営と考へる。

子どもと話し合う

○かきは、場所に適したものを選
び、二か所以上に取り付けると
効果がある。(トロボウは、侵
入に時間がかかるのをきつ)
○二日以上するるときは、牛
乳や新聞などの配達をやめても
らうか、近所の人に取り込んで

少年の不良化の原因は、そのほ
とんどが家庭の放任にあるよう
で、農村では、農繁期の忙しさや疲
れなどから子どもを日常生活に目
がとくかず、不良化の原因のひと
つになっております。

二家庭では、子どもを不良化か

おすすめ番組

に守るため、次のことに注意して
いたいただきたいのです。
○忙しくても、一日に一度は子ど
もと話しあつて機会をつくるよう
に心がける。
○服装やこは、態度などにかわ
つたようすがみえたり、悪い友
だちがいたりするときは、早くその原
因をたしかめて注意し、話しあ
つてみる。
○少年に酒を飲まさない。酒は不
良化のはじまりです。
もし、子どもさんのことでご心
配やなやみのあるかたは、早く
警察の少年相談所を「利用」くだ
さい。
(警察スポット)

さだに教育を深めていくために

かつては書物を読むことが、知識の源泉であり、教養を深めていく手だてでした。しかし、科学の発達では書物からだけでなく、電波メディアを通して学んでいくことを可能にしました。

「新日本紀行」 総合テレビ、月後 七、三〇／八、〇〇

全国各地の風土やニュース的な話題、異人物など多織りこみながら描くカメラホルター・ジューズ。

「ある人生」 総合テレビ 土後 七、三〇／八、〇〇

現代に生きている無名の庶民の姿をとらえて生きることの厳しさと悶々をえがきます。

「この人の道」 総合テレビ 月後 一、一〇／一、四〇

「日本の伝統」 総合テレビ、火後 一、一〇／一、四〇

「教養特集」 教育テレビ 火、土後 八、〇〇／九、〇〇

「人生読本」 ラジオオ 一日、土前 六、四〇／六、五〇

「趣味の手帳」 ラジオオ 一月、土後 九、一五／九、三〇

「歴史のふるさと」 ラジオオ 一月、後 九、三〇／九、五九

「東から西から」 ラジオオ 一木、後 九、三〇／九、五九

「読書案内」 ラジオオ 二日後、九、〇〇／一〇、〇〇

「教養特集」 ラジオオ 二日後、九、〇〇／一〇、〇〇

NHK番組より

社会教育課

